

採点基準 世界史

※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくくり, 得点を+1などと記入)。
実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。

学習の成果を少しでも拾いたいため, 部分点はできるだけ与える方向で採点していますが,
実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して, しっかり復習しよう!

I 古代地中海世界の文明 (計50点)

問2 ハイヌリヒ=シュリーマン 可

問3 4点満点

- ① 奴隷に参政権はなかったこと…2点
- ② 女性に参政権はなかったこと…2点
- ③ 在留外国人(メトイコイ)に参政権はなかったこと…1点
- ④ 未成年に参政権はなかったこと…1点

問4 b) 8点満点

- ① 真理(道徳・価値など)の探究の方法について述べた言葉であること…2点
- ② 真理は個人の判断によること…1点
- ③ 真理は個人の主観的な判断によること

もしくは

客観的(絶対的・普遍的)な真理は存在しないこと…2点

- ④ 相対主義(主観主義)であったこと…2点
- ⑤ 人間中心主義であったこと…1点
- ⑥ この言葉が討論や弁論のための技法に関するものであること…1点

問5 アカデミア 可

問6 a) ゼーノーン, キティオンのゼノン 可

b) 帝なし, マルクス=アウレリウス 可

問9 11点満点

- ① ローマ社会は家父長の権威が強かったこと…2点
- ② 公務を担当する有力者が存在していたこと…1点
- ③ 有力者とは、皇帝・貴族・富裕者などであったこと…2点

- ④ 有力者は民衆(弱者)に食料(パンでも可)を提供したこと…1点
- ⑤ 有力者は民衆(弱者)に見世物(娯楽)を提供したこと…1点
- ⑥ 有力者は民衆に権威を示したこと…1点
 - ※「有力者は民衆に恩恵を施した」でも可
- ⑦ 有力者は民衆の保護者(パトロヌス)であったこと…2点
- ⑧ 民衆は保護者の権威に従ったこと…1点
 - ※「民衆は保護者の恩恵に感謝したこと」でも可
- ⑨ 民衆は有力者の統治(支配)を支持したこと…2点
- ⑩ 民衆は被保護者(クリエンテス)であったこと…2点

問10 ヴェルギリウス 可

問11 8点満点

- ① 3世紀のローマ帝国は外敵の侵入が多かったこと…1点
 - ※3世紀のローマ帝国の状況は「3世紀の危機」と呼ばれること 可
- ② 捕らえられたローマ皇帝はヴァレリアヌスであること…2点
 - ※ヴァレリアヌス, ワレリアヌス 可
- ③ ヴァレリアヌスが軍人皇帝であること…2点
- ④ ローマ皇帝を捕らえたのは、ササン朝であること…2点
 - ※サーサーン朝 可 ササン朝ペルシア 許容
- ⑤ 捕らえたササン朝の王(シャープール1世)がシャープール1世であること…2点
- ⑥ シャープール1世がササン朝第2代の王であること…1点
- ⑦ シャープール1世はヴァレリアヌスをエデッサの戦いで破ったこと…2点

Ⅱ 唐宋変革期の中国 (計 50 点)

問 1 A 回紇, 回鶻, ウイグル可汗国など 可

問 2 8 点満点

- ① 府兵制 (徴兵) が崩壊していたこと…1 点
- ② 徴兵にかわって傭兵 (募兵) が集められたこと…1 点
- ③ 傭兵からなる兵制を募兵制と呼ぶこと…2 点
- ④ 節度使は傭兵の指揮官であったこと…2 点
- ⑤ 節度使は辺境の防備にあたったこと…2 点
- ⑥ やがて節度使が管轄地の行政権や財政権を獲得していったこと…2 点
- ⑦ やがて節度使は藩鎮 (と呼ばれる軍閥) になっていったこと…1 点

問 3 a) 大理国 可

b) 李朝大越 可 大越, 大越国 1 点のみ

問 4 a) 4 点満点

- ① 各州での州試と, 礼部での省試があったこと…1 点
 - ② 3 年 1 回の実施になったこと…1 点
 - ③ 皇帝自らが最終試験を行うようになったこと…2 点
 - ④ 皇帝の最終試験を殿試と呼ぶこと…2 点
 - ⑤ 科挙の合格者が権威づけられたこと…1 点
 - ⑥ 皇帝権の強化がめざされたこと…1 点
- ※官僚の皇帝への忠誠が強化されたこと等でも可
- ⑦ 科挙官僚が政府の中心となったこと…1 点

問 7 8 点満点

- ① 中国の王朝を優位としていたこと…1 点
 - ② 華夷思想 (華夷の区別) に基づいた関係であること…2 点
- ※華夷秩序, 華夷の別 可 華夷関係 許容
- ③ 中国の周辺諸国 (夷狄) の支配者が中国の皇帝に貢物を贈る (朝貢する) こと…2 点
 - ④ 貢物を贈る行為は, 中国の皇帝の徳を慕っての行為であること…1 点
 - ⑤ 周辺諸国が貢物を贈る使節団の派遣回数・派遣場所などには規制があったこと…1 点
 - ⑥ 中国の皇帝は朝貢国の使節団に返礼品 (回賜) を授けたこと…3 点
 - ⑦ 返礼品は貢物の数倍にも達したこと…1 点
 - ⑧ 使節団に同行した商人が中国国内で交易することができたこと…2 点

問8 a)8点満点

- ① 改革は神宗の時代に行われたこと…1点
- ② 改革の中心人物は王安石であったこと…2点
- ③ 王安石の改革を一般に新法と呼ぶこと…1点
- ④ ・青苗法が出されたこと
・市易法が出されたこと
※各2点, 2つ書いた場合3点
- ⑤ 青苗法では金銭や穀物の低利貸し付けが行われたこと…1点
- ⑥ 市易法では中小商人への低利融資を行ったこと…1点
- ⑦ ・保甲法が出されたこと
・保馬法が出されたこと
※各2点, 2つ書いた場合3点
- ⑧ 保甲法では農民に軍事訓練をほどこして、軍事力の強化をめざしたこと…1点
- ⑨ 保馬法では軍馬を確保して、軍事力の強化をめざしたこと…1点

問8 b)4点満点

- ① 改革に反対した勢力は旧法党と呼ばれたこと…1点
- ② 改革に反対した中心人物は司馬光であったこと…2点
- ③ 司馬光は、『資治通鑑』を著したこと…1点
- ④ 『資治通鑑』は編年体の史書であること…1点
- ⑤ 『資治通鑑』は戦国時代から五代末までを記述していること…1点

Ⅲ 古代・中世におけるキリスト教の発展 (計 50 点)

問 1 モンテ=カッシーノ 可

問 3 8 点満点

- ① (提携の契機が) クローヴィスの時であること…2 点
- ② クローヴィスがフランク王であること…2 点
※フランク人を統一, フランク王国を建国 可
- ③ 多くのゲルマン人はアリウス派を信仰していたこと…1 点
- ④ クローヴィスがアタナシウス派に改宗したこと…2 点
- ⑤ ゲルマン諸王の中で初めての改宗だったこと…1 点
- ⑥ ローマ教会の支持を得たこと…2 点
※ローマ人を支配層にとりこんだ 可

問 4 グレゴリオ 1 世 許容 大グレゴリウス 可

問 5 (1) 8 点満点

- ① 戒律をベネディクトゥスが定めたこと…2 点
- ② 「清貧・純潔・服従」が基本理念であったこと…3 点
- ③ 「祈り, 働け」がモットーであったこと…3 点
- ④ 修道士の経済的自立が重視されたこと…1 点
- ⑤ 西ヨーロッパの修道院運動の模範となったこと…1 点
※修道院改革, 修道院改革運動 可

問 6 ハギア=ソフィア, 聖ソフィア聖堂, ~大聖堂 可
アヤソフィア 許容 ※トルコ語の呼称

問 7 8 点満点

- ① レオン (レオ) 3 世が聖像禁止令を発布したこと…1 点
※聖像破壊令, 偶像禁止令, 聖画像禁止令 可
※イコノクラスム 不可 (聖像破壊運動の意のため)
- ② イスラーム勢力への対抗を目的としていたこと…2 点
- ③ イスラームは偶像崇拝を禁じていたこと…2 点
- ④ キリスト教は本来聖像崇拝を認めていないこと…1 点
- ⑤ ローマ教会は聖像 (イコン, 偶像) を布教に必要としていたこと…2 点
- ⑥ ⑤はゲルマン人に対する布教においてであること…1 点
- ⑦ ローマ教会が激しく反発したこと…2 点

問8 8点満点

- ① 全国を管区（州）に分けたこと…1点
- ② 地方の有力豪族を伯（グラーフ）に任命したこと…2点
- ③ 伯に軍事・行政・司法が委ねられたこと…3点
- ④ 王が巡察使を派遣したこと…2点
- ⑤ 巡察使は王の代理であること…1点
- ⑥ 巡察使が伯を監督したこと…1点

IV 東南アジア地域の植民地化と独立 (計 50 点)

※採点対象は 7 行目 (121 字以上) に入っているもの。

※文末に句点がない、または、た。のような場合、2 点減点とする。

(その他の書式の不備は、満点の場合のみ、全体から 2 点減点とする。)

<1 オランダの植民地支配>

- ① オランダ東インド会社が解散したこと…2 点
- ② ①は 18 世紀末に、フランス軍の侵入によるものであること…2 点
- ③ (現在のインドネシアが) オランダ領東インドとして直轄化されたこと…4 点
- ④ (1830 年に) 強制裁培制度が開始されたこと…2 点
- ⑤ 強制裁培制度は総督ファン=デン=ボスが開始したこと…2 点
- ⑥ 強制裁培制度ではコーヒーやサトウキビなどが栽培されたこと…4 点満点
※藍・茶・コーヒー[豆]・サトウキビ(甘蔗)・綿花・煙草・香料など具体的な作物の名前
があれば 2 点ずつ 4 点まで加点する
- ⑦ ⑥が商品作物であること…2 点
- ⑧ 強制裁培制度では村ごとに作物を割り当てたこと…2 点
- ⑨ 強制裁培制度はジャワ島を中心に実施されたこと…2 点
- ⑩ (主食生産が不足し) 飢饉が起こったこと…2 点
- ⑪ 強制裁培制度は本国の財政難を打開するために開始されたこと…2 点
- ⑫ オランダの支配拡大に対し、アチェ戦争などの抵抗があったこと…2 点
※オランダがアチェ王国に侵攻しアチェ戦争が起きた、等も可
- ⑬ オランダが 20 世紀初めにアチェ戦争に勝利したこと…2 点
- ⑭ アチェ戦争の勝利で、オランダ領東インドの植民地支配が完成したこと…2 点

<2 インドネシアの独立運動>

- ① 知識人による抵抗運動(民族主義運動)が起こったこと…2 点
※独立運動などは不可
- ② ①にはカルティニなどがいること…2 点
- ③ ①はオランダにより近代教育を受けた現地人が起こしたこと…2 点
- ④ オランダが「倫理政策」を採ったこと…2 点
※融和策を取った 可
- ⑤ 20 世紀に組織的な民族運動が起こったこと…2 点
- ⑥ ブディ=ウトモが結成されたこと…2 点
- ⑦ ⑥は知識人から成ること…2 点
- ⑧ イスラーム同盟が結成されたこと…2 点
- ⑨ ⑧は商人の団体から発展したこと…2 点

- ⑩ ⑧が当初、インドネシア独立運動（民族運動）の中心であったこと…2点
- ⑪ 宗教や地域を超え、インドネシアとしての独立が指向されていったこと…2点
- ⑫ インドネシア共産党が組織されたこと…2点
- ⑬ インドネシア国民党が組織されたこと…2点
- ⑭ インドネシア国民党はスカルノを党首とすること…2点
- ⑮ 当局が（共産党や国民党を）弾圧したこと…2点
- ⑯ 太平洋戦争で日本がオランダ領東インドを占領したこと…2点
- ⑰ 日本軍が軍政にスカルノらを利用したこと…2点
 - ※統治に独立運動家を利用した、（日本の占領で）独立への期待が生まれたこと等も可
- ⑱ 一方で、日本軍への反発も生まれたこと…2点
- ⑲ 日本の敗戦後にスカルノ大統領が独立を宣言したこと…2点
- ⑳ オランダとの間に独立戦争が起こったこと…2点
 - ※オランダが植民地支配を回復しようとしたこと等も可
- ㉑ インドネシアが1949年に正式な独立を達成したこと…2点

【論理構成点】（解答欄の欄外に、「+2」などと記す）

- ① 植民地支配の様相と、独立運動の過程がともにバランスよく論述されていること…2点
- ② 運動の展開（知識人→大衆化→広域化）、太平洋戦争との関係、独立への経過が順序だてて論理的に記述されていること…2点

以上